

三福寺館跡 坂戸市



正面に本堂が見える





木造薬師如来坐像（三福寺の薬師さま） 埼玉県指定文化財

「三福寺の薬師さま」として、古くから多くの村人に信仰されてきました。鎌倉時代に活躍した慶派の仏師湛慶の作と言われ、埼玉県内でも古い薬師さまです。

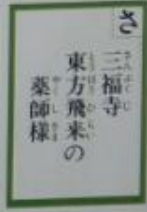
この薬師さまには、東の方角からこの地に飛んできたとか、戦国時代に戦火をのがれて松の木に飛び移ったなどの伝説があります。



江戸時代に書かれた縁起には、小山に住む宗仙という薬師如来を深く信仰している医師のところに、ある日、東の方から薬師如来が飛んできましたとあります。このため、三福寺の薬師さまは、東方飛来薬師如来と呼ばれ、様々な悩みを救ってくれる仏様として信仰されてきました。

戦国時代の水禄五年（一五六二年）に、小田原の北条氏と甲斐武田氏の連合軍が松山城に押し寄せて来ました。そのときの戦いで、薬師堂も兵火にかかり焼失してしまいました。薬師さまは、境内にあった松の木の上に飛び移り、火災の難を逃れたそうです。そのためか、薬師さまの背中与右頬に焼けどのあとが残っています。

鎌倉時代に活躍した、慶派の仏師湛慶の作像と伝えられています。楡の寄せ木造りの坐像で、像の高さは八〇cm、全身を漆塗りで覆い金箔が施されています。左手に薬壺を載せ、右手は手のひらを前に向け、指先が天上を指すように結ばれています。江戸時代には、三福寺の本尊として広く庶民の信仰を集めて来ました。



坂戸市文化かるた

平成十九年三月

坂戸市教育委員会



「三福寺縁起碑」とある



再利用材置き場













葦束が使われている















境内には色々な文化財がある



板碑もあった





本堂裏手







こんな立派なお墓もあった





さて、寺域の右手(東側)を廻ってみる



この地形は土塁なのか











もう少し遠景から見てみる







参考ホームページ

<http://homepage2.nifty.com/zikihatiman/mihukuji.htm>

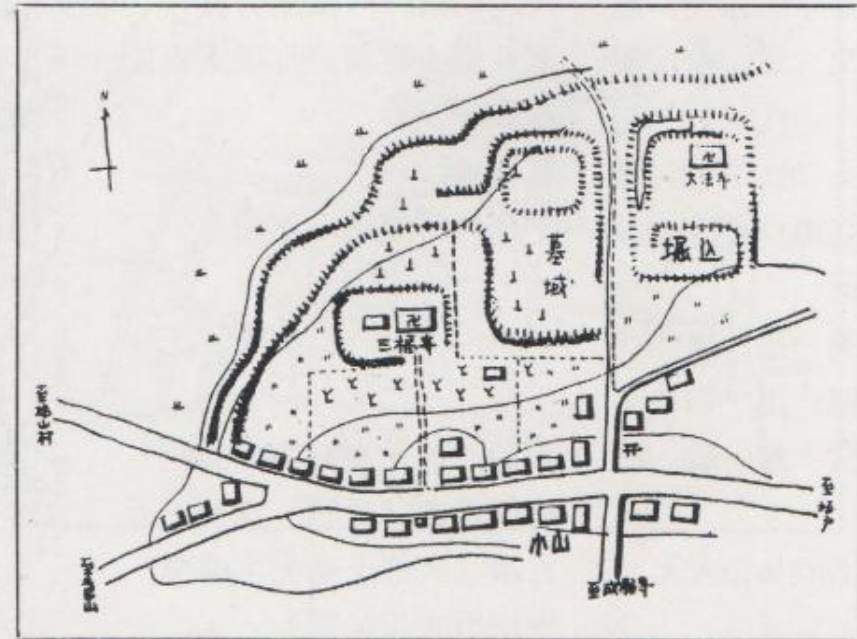
<http://ckk12850.exblog.jp/i20/5/>

http://homepage1.nifty.com/05170517/zenkoku/saitama/1085_daihoujiyakata_1.htm

<http://iyokakuzukan.la.coocan.jp/002saitama/024mifukuji/mifukuji.html>

104 三福寺館

種別	館
所在地	入間郡坂戸町小山三福寺
交通の便	東武東上線坂戸駅発玉川行バス小山下車徒歩3分
土地所有者	私有地(同所 三福寺)
立地・形態・面積	台地 円形 36000m ² (12000坪)
遺構	土塁・堀(空堀・水堀)共一部残存。
築造年代	平安時代末期
城主・居住者	伝多田満仲
文献・絵図	三福寺縁起(三福寺所蔵) 新編武蔵風土記稿(公刊) 埼玉県史(公刊)
伝承・記録	多田満仲の居館と伝えるが不明。



三福寺館見取図



